社協まるもり

ibain

いばいん

2025
No.113
10

いばいんとは…
方言で「一緒に行きましょう」という意味があります。地域やボランティア活動に一歩踏み出すきっかけになるような情報を発信していきます。

特集

赤い羽根共同募金運動スタート！

まちを良くする 手づくり募金箱

特集

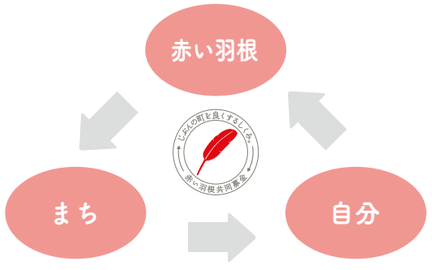
赤い羽根共同募金運動スタート!

まちを良くする　手づくり募金箱

応募総数79点
募金箱コンクール開催

「自分のまちを良くするしくみ」赤い羽根共同募金運動がはじまりました

【運動期間】10月１日～12月31日



赤い羽根共同募金は、法律に定められた募金運動です。集められた募金は、自分の住む地域や県内の福祉活動に活用されるほか災害時には災害ボランティアセンターの運営費等にも活用されており、民間の福祉活動を財源面で支えていくための大切な募金です。

募金は地域を良くするために使われています

子どもの遊び場事業

お茶のみサロン運営のサポート

今年度も皆様のご協力よろしくお願いします

子どもたちのアイデアをまちに広げる募金箱

丸森町共同募金委員会では夏休み中の小学生を対象に「赤い羽根募金箱をつくろうコンクール」の作品を募集しました。

応募作品は審査会を経て、10点が入賞作品となります。

また、町内の公共施設や企業、商店の皆様に設置のご協力をいただき、応募作品の全てが募金箱として活用されます。

今回で７回を数える本コンクールは、募金箱制作を通じて子どもたちの創作意欲を高めるだけではなく、赤い羽根共同募金を通じて福祉に関心を持つきっかけとなっています。

募金箱については募金運動が始まる10月から順次、協力店に設置していきます。入賞作品、募金箱設置の様子については社協のSNSでも公開を予定していますので、ぜひご覧ください。

毎年、子どもたちのアイデアの詰まった募金箱が集まります（昨年の審査会の様子）

～募金箱を作ってくれた子どもたちにこだわりポイントを聞きました～

- 赤い羽根を作るのが難しかった。
- 募金をしてくれた人に「ありがとう」を伝えられるように作りました。
- 家で飼っている猫を真似て作りました。
- 段ボールを使って作りました。
- 赤と緑と青の絵の具でカラフルにしたところです。
- グルーガンを使ってカラフルにしました。

など

各事業所に設置する手づくり募金箱には子どもたちの「こだわりポイント」が書いてありますのでご注目ください！

interview

募金箱設置店の声

あこがれ広場・えがお
店長　渡辺 良仁さん

子どもたちの手づくり募金箱を設置することで、募金箱をつくった子どもたちのご家族がお店に来てくれることがあります。募金をした後に商品を購入してくれることもあり相乗効果が生まれていて、良い取り組みだと思っています。お客さん同士でも「○○ちゃんの募金箱はあそこのお店に置いてあったから見ておいでよ！」と話していることもあり、町中に子どもたちのアイデアが広がっているようです。手づくり募金箱をきっかけにして、赤い羽根共同募金が地域の子どもたちや高齢者、障害者のみなさんの役に立つことを願っています。

みんなで育てる、笑顔あふれる ～ Viva !!あそび場!!～

今年度から、社協では赤い羽根共同募金を財源として、子育て世帯の居場所づくり事業「Viva!!あそび場!!」を開始しました。記念すべき第１回は、舘矢間まちづくりセンターを会場に、大型のエア遊具やニュースポーツ体験などの身体を動かすことのできるコーナーと読み聞かせボランティア（おはなしじゅうばこ）、編み物ボランティア（モチーフの会）に協力いただき体験コーナーを設置しました。

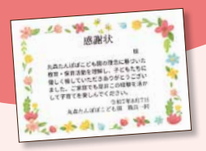
こども園・保育所の様子や情報をお届けします♪

笑顔 いっぱい まるもりっこ

丸森たんぽぽこども園

保護者による保育士体験

8月7日・8日に保育参加（保育士体験）があり、4名の保護者が参加しました。保育者から活動についての話を聞いた後に子どもたちと遊んだり、活動の準備や後片付けなど保育の仕事を体験していただきました。



すべて体験できたみなさんに感謝状をお渡ししました！

保護者の感想

- 先生たちが子どもたちのことを大好きなことがわかった。
- 保育参観でなく、先生として過ごすなかなかできない貴重な経験ができてよかった。
- 子どもを毎日元気に預かってもらっていることは当たり前ではないこと、命を預かる大変さを感じた。

もも組（1歳児）色水・氷あそび

保育士体験チャレンジカードに挑戦していただきました！

給食の時間

みかん組（2歳児）寒天あそび

丸森ひまわりこども園

ケチャップ作り

4・5歳児クラスでケチャップ作りをしました。湯剥きしたトマトをビニール袋に入れて潰し始めると、子どもたちから「冷たい」「なんか匂いがしてきた」などの声が聞かれました。潰したトマトは砂糖、酢、玉ねぎ、塩と一緒に鍋でしばらく煮たら完成～！完成したケチャップは給食のフライドポテトに付けて「おいしい～！」「おかわりある？」とたくさん食べていた子どもたちでした。

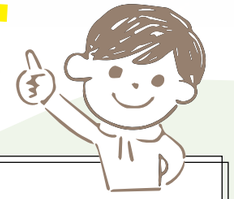
大内保育所

親子夏野菜クッキング

地域の方々にお手伝いをいただき、4・5歳児の親子で夏野菜カレーを作りました。「家でもやったことがあるよ！」と自信満々に包丁を握る姿に少しハラハラする場面もありましたが、地域の方や保護者の方がサポートしてくださり、上手に野菜を切ることができました。会食では、みんなで作ったカレーは美味しいとおかわりをする子どもたちでした。

おうちで簡単！給食レシピ

秋野菜のつぶつぶ豆乳スープ（丸森ひまわりこども園）



＜材料＞幼児一人分

・玉ねぎ	10ｇ	・おろしにんにく	小々
・ブロッコリー	10ｇ	・水	80ｍｌ
・さつま芋	15ｇ	・コンソメ	2.5ｇ
・白菜	15ｇ	・豆乳	80ｍｌ
・ベーコン	5ｇ	・塩	少々
・サラダ油	2ｇ		

ワンポイントアドバイス　冬なら大根・カブを使うなど、季節の野菜を入れてもおいしいですよ！

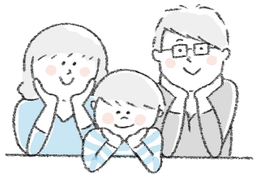
＜作り方＞

❶野菜を洗い、すべて1cm角に切る。
❷鍋にサラダ油・おろしにんにく・玉ねぎを入れ、炒めて香りをたたせる。
❸ベーコンと切っておいた野菜を鍋に入れ、水とコンソメを加えて野菜が柔らかくなるまで煮る。
❹野菜が柔らかくなったら、豆乳・塩を入れて味をみて、沸騰する手前で火を止めて完成。

入場無料
予約不要

～地域のつながり　みんなの笑顔～

健康と福祉のつどい開催



日　時　令和７年11月23日(日)
（９時30分～15時）

会　場　丸森まちづくりセンター

詳細は
こちらから

「誰もが生き生きと安心して暮らせるまちづくり」をテーマに町民一人ひとりが健康と福祉に関心を持ってもらえるようなコーナーを盛りだくさん用意しております！

展示・体験コーナー　9：45～11：45

ハンドマッサージ

食生活改善コーナー

ハーブティーづくり

キッズコーナー　など

映画上映会　13：00～14：45

ぼくが生きてる、ふたつの世界

母と息子、切なくも心に響く家族の物語

劇中に丸森町の風景が出てくるので探してみてください！

あらすじ

耳がきこえない両親を持つ「コーダ」である主人公の心の葛藤と親子の絆を描いた感動の物語。塩釜市出身の作者の自伝エッセイを原作にしており、宮城県が舞台となっております。
※コーダ　きこえない、またはきこえにくい親を持つ聴者の子ども

監督：呉　美保『そこのみにて光輝く』（14）、『きみはいい子』（15）等
脚本：港　岳彦『ゴールド・ボーイ』（24）、『正欲』、『アナログ』（23）等
主演：吉沢　亮『キングダム』シリーズ、『東京リベンジャーズ』シリーズ等
出演：忍足亜希子　今井彰人　ユースケ・サンタマリア　烏丸せつこ　でんでん
原作：五十嵐大『ろうの両親から生まれたぼくが聴こえる世界と聴こえない世界を行き来して考えた30のこと』（幻冬舎刊）

住む人に寄り添った専門職を目指して

東北福祉大学（丸森町）
宍戸礼慈さん

東北福祉大学（角田市）
中畑藍華さん

丸森町社会福祉協議会では、社会福祉に貢献する人材の育成の一環として、社会福祉士国家資格の取得を目指す学生の実習を受け入れています。今年度は２名の実習生を受け入れました。今回の実習が、実習生の、そして未来の福祉の一助になれたらと感じております。

この度は約１か月間のソーシャルワーク実習を受け入れて下さり、ありがとうございました。この実習期間は主に地域福祉について勉強させていただく機会が多く、地元の丸森町でありながら新しい発見が沢山ありました。それに伴って現状の地域課題も学ぶことができました。

今回の実習では実習指導者様をはじめ、職員の皆様や地域住民の方々が右も左も分からない私にあたたかく接していただいたおかげでとても楽しい実習期間を送ることができました。本当にありがとうございました。（宍戸）

ご多忙の中、24日間に渡る実習を受け入れてくださり、ありがとうございました。今回の実習では、地域住民や他機関と信頼関係を築き、連携・協働していくために必要な、社会福祉士としての基本姿勢や技術を学ぶことができました。また、地域の中で社会福祉協議会が果たしている役割や機能についても深く理解することができました。

社会福祉協議会の皆様、実習指導者の皆様、そして関わってくださった町民の皆様、本当にありがとうございました。丸森町の発展を祈っています。（中畑）

社会福祉士とは？

「社会福祉士及び介護福祉士法」に基づく国家資格です。福祉の相談援助に関する高度な専門知識・技術を有し、福祉や医療の相談援助の場において重要な役割を担っています。

社協まるもり ibain 10 2025 No.113

発行・編集／社会福祉法人 丸森町社会福祉協議会
印刷／佐藤印刷株式会社

住所：〒981-2152 宮城県伊具郡丸森町字鳥屋55-1
TEL：0224-72-2241 FAX：0224-87-8990
メールアドレス：marumori.syakyo@town.marumori.miyagi.jp

答えて当たる！

うぐたんクイズ

ハガキまたはホームページ内専用フォームより、①答え、②氏名、③住所、④年齢、⑤電話番号、⑥広報紙の感想を記入のうえ、お申込みください。

抽選で５名様にあぶくま商品券1,000円分を差し上げます。発表は発送をもってかえさせていただきます。

Q 赤い羽根共同募金運動が始まるのは〇月から

〇に入る数字は何でしょう？

ヒント　答えは誌面の中にあります。

応募先　〒981-2152 丸森町字鳥屋55-1
丸森町社会福祉協議会

締切：10月20日（月）（当日消印有効）

困りごと

困りごと…悩みごとは生活相談所へどうぞ！

話し相手がいなくて困っている、悩んでいるけどどこに相談したらよいか分からないなど、多様な課題を抱えた方々を支援する無料の相談窓口です。ご本人と一緒に課題を整理し、解決に向けて支援します。

相　談　日			
10月７日（火）	10月21日（火）	11月４日（火）	11月18日（火）
12月２日（火）	12月16日（火）	１月６日（火）	１月20日（火）

時間　午前10時～正午　　場所　丸森まちづくりセンター１階婦人研修室

LINEでの相談はこちらから！

受付時間
平日の８時30分～17時15分

お知らせ

～介護は突然やってくる～家族介護教室のお知らせ

家族介護教室は、介護に役立つ知識、介護方法などについて学ぶ教室です。介護でお悩みの方、介護に関心をお持ちの方、どなたでも参加できますので、どうぞお気軽にご参加ください。

日　時　令和７年10月22日（水）　10時～11時30分
場　所　丸森まちづくりセンター
内　容　福祉用具を利用する前に作業療法士が生活の工夫を教えます
申込期間　令和７年10月15日（水）まで

お問い合わせ　TEL 0224-72-2241　丸森町社会福祉協議会

あたたかい善意ありがとうございました

令和７年６月１日～令和７年８月31日

「丸森町の福祉に役立ててください。」と次の方から寄付をいただいておりますので、紹介します。（敬称略）

金銭寄付

●自動販売機募金
船山建設株式会社　1,442円
有限会社小野商店　5,892円

物品寄付

●こども園・保育所
6/7　齋藤　慶昭
マリーゴールド・コキア苗
（こども園に寄付）
7/16　丸森町わら細工の会　布ぞうり

この広報紙は町民の皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金を財源に発行しています。

VEGETABLE OIL INK

UD FONT　ユニバーサルデザイン（UD）の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

社協HP

instagram
MARUMORI.SYAHYO

Facebook